

質疑応答では各講演者に質問が飛んだ



不動産の不思議

不動産のふしぎ

不動産の不思議

不動産のふしぎ

ライフサイクルの中で住み名「する」というユニークな取替えや生活資金の確保がしやり組みを紹介。これまで空きすくなる。と同時に従来のス家が、衰退の一途だったクラブ&ビルド型社会か、神山温泉の商店街に、今ではら、国民が豊かな暮らしを、世界的に有名なオートディレ

戻り、大阪市の7月に着工された分譲マンションは3797戸で、前年を32.7%下回った。

東京都部については、都心14区も前年を48.3%減の1361戸と落ち込んだ。

明海大学 不動産学部

不動産の不思議

第3回

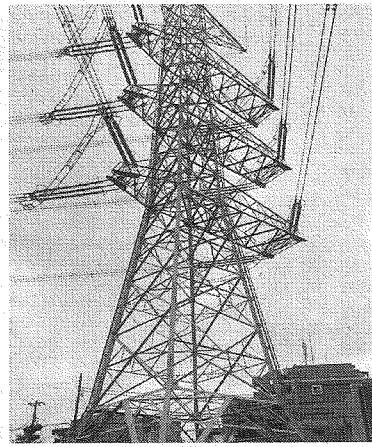
学生たちの視点と発見

【学生の目】

高圧送電線が出す電磁波が人体に悪影響を与えるという説があることを知った。本当であれば高圧送電線付近の土地利用制限を強化するなど対策が必要で、地価にも影響がある。2つのことを調べた。高圧送電線の電磁波が人体にどのような影響を及ぼすのか、また、高圧送電線や鉄塔は地価に影響を及ぼすのか。

高圧送電線の影響と地価

次に、国立国会図書館で電磁波が



高圧送電線の鉄塔がある浦安市富士見4丁目付近

人体への影響が懸念されるテーマなのに、真実を明らかにする研究がなぜ進められないのか疑問を感じた。地価への影響については、浦安市として、一刻も早い科学的な証明を期待したい。

電磁波リスクに科学的証明を

【教員のコメント】

かつてハザードマップ

人体にどのような影響を及ぼすか調べたところ、「小児には小児白血病と脳腫瘍になるリスクが、成人に関しては白血病、脳腫瘍、乳がん、心筋梗塞、神経抵抗性病変、うつ病、自殺、高血圧などのリスクを示唆しているが、研究例が少なく十分なりスク評価が困難」とあり、現時点では明らかに健康リスクがあるとは言えないという結論を得た。一方で、

まず電力会社が出している電磁波に関する資料をみた。①人体に蓄積されない。②遺伝子を傷つける力は

林邦人

不動産学部4年



総合・政策

富士見4丁目の路線価を調べた。高圧送電線が中央を通る道路の路線価が1m当たり18万円、高圧送電線から一本離れた路線価は20万円であった。他の場所でも高圧送電線下は少くも高まっている。無用の混乱は避けねばならないが、不動産業においてリスク感度を高め、必要な情報開示を基本としたい。

2003年以來の超高層マンション新資料集

超高層マンション資料集

— 2013年版 —

I. 竣工データ編 II. 分譲実績編

事務所ビル着工棟数と床面積

(単位: 棟、千㎡)

年月	全国		埼玉県		千葉県		東京都		神奈川県	
	棟数	床面積	棟数	床面積	棟数	床面積	棟数	床面積	棟数	床面積
08年度	8,774	8,179	387	256	363	268	901	2,331	432	957
09年度	6,322	6,736	310	190	242	122	713	2,878	322	427
10年度	6,623	5,215	324	211	247	100	680	1,921	369	217
11年度	6,783	5,432	297	153	271	263	640	1,640	348	476
12年度	7,302	5,718	364	265	276	119	689	1,689	327	262
12年8月	647	501	28	10	22	11	65	256	32	112
9月	589	700	41	13	30	21	45	161	21	112
10月	679	629	27	7	29	9	71	198	28	112
11月	644	321	26	22	16	4	47	38	26	112
12月	614	298	28	22	28	7	58	46	40	112
12年1月	559	326	22	9	22	13	49	57	24	112